

# 旧 玉電・江ノ電 車両 再塗装プロジェクト

未来へ残す、

地域のシンボル



現在の状態

**世** 田谷線「宮の坂」駅前に保存されている旧玉電・江ノ電車両は、地域に親しまれてきた大切なシンボルです。経年劣化が進んできたため、今年度、区に必要な予算を確保し、補修・塗装工事を行う予定です。

一方で本車両は、地域の方々をはじめ、多くの人々が愛着を持ち、その価値を共有する文化的資産です。そこで本事業を行政主体の事業にとどめることなく、価値を共有する人々との協働により、次世代へ保存・継承していく取り組みとして、寄附募集を行います。この車両を次世代へ残すため、皆さまのご参加・ご支援をお待ちしております。

実施期間 **2026 7.1 ▶ 12.31**

目標金額 **525万円**

寄附受付方法

寄附ポータルサイト・郵送・電話 など

詳細はこちら

区HPページID:31133  
区HPの検索メニュー【ページIDから探す】へ番号入力でページを表示

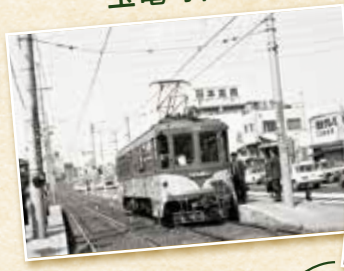


イラスト提供：三瓶嶺良

# この車両はどんな車両？

当車両は、大正14年に製造され、玉電の愛称で親しまれた渋谷～二子玉川園間の東急玉川線や、世田谷線などを走りました。その後江ノ島鎌倉観光株式会社（現江ノ島電鉄株式会社）に譲渡され、主力電車として藤沢～鎌倉間で活躍しました。江ノ電2000形デビューに伴い、平成2年4月、65年におよぶ長い現役生活に別れを告げました。近接する当時の宮坂地区会館の建築の際の「世田谷線宮の坂駅界限づくりコンペ」で提案された、車両を広場に引き込むアイデアを形にしたものとして、平成2年より現在の場所に保存されています。以後、地域のシンボルとして多くの人に親しまれています。

1969  
玉電時代



1972  
江ノ電時代



1990  
搬入時



2018  
前回塗装後

一部写真提供：荻原俊夫

期間  
限定

## 再塗装色が皆さまの投票で決まります！

どなたさまでも投票していただけます。

**投票権** 区内在住：2票分  
区外在住：1票分  
としてカウントいたします。

**投票期間** 6/25～8/16

**投票方法** 投票はこちら▶



寄附者  
限定特典

寄附額1,000円につき、1票分の投票権を付与します。  
※上限1人100票

対象

7/31までに、入金が確認できた分

投票方法

寄附の完了後、ご住所宛に「投票のご案内」を郵送いたします。



【ご注意】寄附の使い道として「旧玉電・江ノ電車両 再塗装プロジェクト」を選択してください。他の使い道を選択された場合、特典の対象外となります。

### 再塗装色の候補

#### 現行グリーンカラー

当車両の保存を開始した平成2年当時の世田谷線の車体色。現行色で長年にわたり地域に親しまれてきた馴染み深い色。



#### 玉電ツートンカラー

玉電を走っていた時代に当車両が実際に塗装されていた車体色。玉電時代の懐かしさを感じるカラー。



未来へ残す、

地域のシンボル

旧

# 玉電・江ノ電 車両

## 再塗装プロジェクト



イラスト提供：三瓶頼良  
写真提供：荻原俊夫

**世** 田谷線「宮の坂」駅前に保存されている旧玉電・江ノ電車両は、地域に親しまれてきた大切なシンボルです。経年劣化が進んできたため、今年度、区で必要な予算を確保し、補修・塗装工事を行う予定です。一方で本車両は、地域の方々をはじめ、多くの人々が愛着を持ち、その価値を共有する文化的資産です。そこで本事業を行政主体の事業にとどめることなく、価値を共有する人々との協働により、次世代へ保存・継承していく取り組みとして、寄附募集を行います。この車両を次世代へ残すため、皆さまのご参加・ご支援をお待ちしております。



実施期間 **2026 7.1 ▶ 12.31**

詳細は  
こちら

寄附受付方法 寄附ポータルサイト・郵送・電話 など

区HPページID:31133

区HPの検索メニュー【ページIDから探す】へ番号入力でページを表示



問い合わせ先 | 世田谷区役所 世田谷総合支所 地域振興課 生涯学習・施設担当  
☎03-5432-2835 FAX03-5432-3032